

整形外科国際コンセンサス会議による独立メタ解析:  
PICO<sup>◇</sup>は標準治療と比較して術後SSIリスクを大幅に低減

※3rd meeting of the International Consensus Meeting 2025. May 8–10, Istanbul, Turkey.

## Overview (概要)

- 第3回 整形外科国際コンセンサス会議 (ICM) で、PICOを含む術後単回使用陰圧創傷療法の使用が議論された。
  - 世界中から参加した1,200名以上の整形外科医によって投票された。
- 「主要な整形外科手術を受ける患者において、切開創陰圧創傷療法 (iNPWT) の使用に役割はあるか？」
  - この疑問に効果的に答え、PICOの必要性を評価するため、独立したシステマティックレビューとメタ解析が実施された。

## Methodology (方法)



**14**  
RCTs



**4,100**  
患者



**>1,200**  
整形外科医

### メタ解析



過去の研究結果を統合。メタ解析ではデータを統合し、信頼区間を生成した。

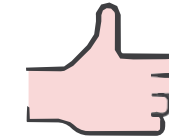
### 投票



1,200名以上の整形外科医が、独立したメタ解析の結果に基づき、各質問に対して合意形成した。

## Results (結果)

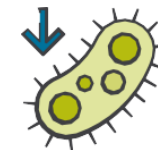
「主要な整形外科手術に対して、iNPWTの使用は意義があるのか？」



**“YES...”**

主要な整形外科手術を受ける患者の手術部位感染 (SSI)、人工関節周囲感染 (PJI)、骨折関連感染 (FRI) を予防する手段として、iNPWTの使用を検討すること。

**PICOのみを対象とした研究のサブグループ解析では**



PICOによってSSI、PJI、FRIのリスクが減少した。  
(RR=0.55、95% CI 0.30~0.98)

\*清潔手術において

## Conclusion (結論)

独立したメタアナリシスの結果に基づき、ICMは下肢/寛骨臼骨折手術および股関節・膝関節置換術後の成人患者において、一次閉鎖創のSSIリスクを最小化するためにiNPWTの使用を推奨する。サブグループ解析において、PICOは整形外科手術後のSSI、PJI、FRIの相対リスクを標準治療と比較して低減することが示された。



ICM概要はこちらの  
二次元コードから  
※コードクリックでも閲覧可能

**Abbreviations:** PJI = periprosthetic joint infection ; FRI = fracture related infection ; SSI = surgical site infection ; iNPWT = incisional negative pressure wound therapy ; RR = relative risk

Sharma K R. et al. 2025 ICM: Sutures and Dressings. J Arthroplasty 2025 December: S120-S128

使用目的又は効果、禁忌・禁止、警告、注意事項等の詳細な製品情報については、使用前に製品の該当する添付文書を参照してください。

Advanced Wound Management, Smith & Nephew Medical Ltd, 101 Hessle Road, Hull HU3 2BN, UK. 41306-en V1 12/23. Published December 2023. ©2025 Smith+Nephew. ◇Trademark of Smith & Nephew. All Trademarks acknowledged. GMC1775